

# “ESD for 2030”

## 地域から実践する SDGs

～地域資源を教材にして、持続可能な社会に向けて行動する人を育てる～

ESD に関する新たな国際枠組みである「持続可能な開発のための教育：SDGs 実現に向けて（ESD for 2030）」では ESD が SDGs の 17 のゴール全ての実現に貢献することを通じて、より公正で持続可能な世界を構築することを目的としています。学校教育においては、新しい学習指導要領に ESD の理念が盛り込まれる等、“持続可能な社会の担い手育成”としての教育の必要性が示されました。近畿地方 ESD 活動支援センターでは、学校・自治体・地域をつなぎ、学校教員の「ESD の視点で地域資源を活用した学習指導案の作成・実践」を応援する事業を進めています。本フォーラムでは、外部人材の専門性を生かした連携により地域資源を教材にした子どもたちの学び・地域づくりへの参画に取り組んだ教育活動の実践を紹介します。参加者同士の学び合いにより、出会いや活動へのヒントを得ていただきたいと思います。

**2022 年**  
**1 月 22 日（土）**  
**10:00 ～ 16:00**

※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン開催に変更する場合があります。

### OMM（大阪マーチャンダイズ・マート）201・202 会議室

大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM2 階（京阪電車「天満橋」駅東口、Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅北改札口から OMM 地下 2 階に連絡）

- 対象：学校関係者、自治体職員、博物館・環境学習施設・社会教育施設等の地域拠点、企業、学生  
学校と連携した ESD に取り組む団体・組織、その他地域における ESD に関心のある方
- 定員：第 1 部 50 名程度、第 2 部 40 名程度（いずれも先着順）
- 参加費：無料
- 申込方法：下記 URL リンク先、もしくは、右の QR コードリンク先の参加申込フォームからお申込みください。  
<https://forms.gle/YKbn1wBw3fSvAJio8>
- 申込〆切：2022 年 1 月 14 日（金）

参加申込フォーム QR コード



主催：環境省近畿地方環境事務所、近畿地方 ESD 活動支援センター  
後援（申請中）：滋賀県・滋賀県教育委員会、京都府・京都府教育委員会、大阪府・大阪府教育委員会、兵庫県・兵庫県教育委員会、奈良県・奈良県教育委員会、和歌山県・和歌山県教育委員会

お問合せ先：近畿地方 ESD 活動支援センター（きんき環境館内）担当：蒔田、中澤  
E-mail：office@kinki-esdcenter.jp、TEL：06-6948-5866

## プログラム（予定）※時間は前後する場合がございます

### 【第1部】

- 10:00 開会行事
- 10:10 基調講演「ESD for 2030 を踏まえた ESD の推進と実践～海のめぐみを未来につなぐ挑戦！」  
城者 定史氏(水中写真家／大阪 ECO 動物海洋専門学校 教務副部長)
- 10:50 地域資源を教育活動に活かして、主体間連携で進める実践事例の紹介
- ①「学校から地域を巻き込み、SDGs の達成に貢献する ESD～持続可能な地域の農業を考える」  
新宮 清氏、岡留 孝氏(奈良市立平城小学校 教諭)
- ②「地域の環境保全を流域のつながりで考える」  
野村 祐美子氏(長浜市立余呉小中学校 教諭)  
丸山 勇氣氏(大阪府立環境農林水産総合研究所・生物多様性センター)
- ③「プラごみダイエット～ポイ捨てゼロに向けた施策と学校連携 高校生は何ができるか」  
山上 進氏、林 沙江氏(枚方市 環境部 環境政策室)  
中村 真司氏(大阪府立枚方高等学校 教諭)、谷岡 友加氏(大阪府立枚方高等学校 生徒会長)
- 12:30 休憩(適宜昼食)

### 【第2部】

- 13:30 「ESD for 2030 学び合いプロジェクト」近畿分科会実施報告  
中澤 静男氏(奈良教育大学 准教授／近畿 ESD コンソーシアム 事務局長)
- 13:45 ESD-SDGs ワークショップ「本気でつながる ESD～対話から連携へ」
- 15:50 閉会行事

近畿地方 ESD 活動支援センターでは、  
学校教員による「地域資源を教材にした授業」  
自治体の「地域施策に基づく情報・ネットワーク」  
地域の拠点における「ESD 実践を補完  
する専門性」をつなぎ、子どもたちの  
“主体的・対話的で深い学び”を促します。



近畿 ESD フォーラム 2019 年度のワークショップの様子

環境省と文部科学省の共同提案により、ESD 活動に取り組む様々な主体が参画・連携し、情報や経験を共有できる場として、ESD 推進ネットワークの構築を目的とした ESD 活動支援センター(全国センター)が 2016 年 4 月に、また 8 ブロックの地方センター(※)が 2017 年度に設置されました。

※地方 ESD センターは、当面、全国 8 カ所にある環境省の環境パートナーシップオフィス(地方 EPO)を活用することとされており、近畿地方 ESD センターは近畿環境パートナーシップオフィス(きんき環境館)がその運営を担い、きんき環境館と同じ事務所内に開設されています。

